定デアル。彼等ハ一樣ニ「日本ニハ社會民主々義ノ發展スル經濟的根據ガナイ。日本ノ社會民主々義ハ社會フアツシズムヘノ轉行ヘト急イデハヰルガ、マダソコマデニハ至ラナイ。彼等ヲ―勞農政黨―內外カラ（!?）曝露シテ鬪爭スル」ト主張スル。彼等ハ、英米佛獨等ノ社會民主々義者ノ發生條件ト日本ノソレトヲ機械的ニ比較シ、量的ニノミ考ヘテ、社會生活ニ於ケル、階級關係ニ於ケル、生キタ現象トシテ問題ヲ政治的ニ評價シナイノデアル。國際的ニハ第二インターナショナルト行動ヲ共ニシ、國內的ニハ、天皇主義ノ旗ノ下ニ行動シ、革命的勞働運動彈壓ノ直接行動者トシテノ日本ノ社會民主々義者ハ明白ニ社會フアツシストデアル。

全テ是等ノ諸團體ニ對スル吾黨ノ戰術ハ、彼等トノ決定的鬪爭ニアル。就中、「左翼」社會フアシズムトノ鬪爭ハ最モ強力ニ行ハレネバナラヌ。共產黨ハ「無產政黨」ノ內部ニ黨ノフラクションヲ作ルコトハ出來ナイ。ソレヲ作ルコトハ誤リデアル。他ノ諸政黨ノ影響下ニア

財團法人協調會大阪支所